

- ◆企画名 『天地明察』放映企画～特集本パート～
 日程 平成 24 年 9 月 21 日 (金) ～11 月 7 日 (水)
 場所 関西大学総合図書館 2 階開架閲覧室
 参加者数 5 名 (ピア・サポータ 3 名、研修生 2 名)
 目的

9 月公開の映画『天地明察』の放映に合わせて、関西大学総合図書館にある「天文」や「和算」、「渋川春海」、そして「暦」に関して取り扱った本を紹介し、貸出率の向上を目指す。

内 容

映画『天地明察』の公開に合わせて、関西大学総合図書館にある映画の原作本 1 冊と、その関連本（「天文」5 冊、「和算」、5 冊「渋川春海」1 冊、そして「暦」3 冊）の計 15 冊紹介した。

図書館 2 階開架閲覧室のカウンター前に棚と机、掲示板を設置し、『天地明察』とその主人公の渋川春海についての紹介を模造紙に書いて掲示した。

感 想

春学期は人通りを考慮した関係で、あまり人目に付かず貸出率がよくなかった。図書館 2 階の配置が変わった関係で、カウンターのところにスペースができた。よって展示場所を確保でき、人目に付くようになった。貸出率を向上させることができた。

また、「天文」「和算」はあまり目に触れたこともない分野だったので、図書館で気づかれることのなかった本を沢山発見できた。

特集本は「誰も知らない本を発掘する。」という役割を持っていることを知った。

改 善 点

- ・カウンター前、という人が多く来るところだったため貸出がかなり行われていた。
- ・貸出が良すぎたために本棚が寂しくなってしまった。
- ・本が通常の書架へ戻ってしまうので、ローテーションを考えたい。

